

トップメッセージ

NTTは世界をリードする技術を生み出し、社会や産業、学術の発展に寄与していくという理念のもと、サービスイノベーション総合研究所、情報ネットワーク総合研究所、先端技術総合研究所の三総研において、基礎研究からビジネスを支える開発まで幅広くかつ多様な研究開発に取り組み、コミュニケーションの未来を支える技術を創り出しています。

研究開発による持続可能な社会への貢献

三総研では「豊かな未来」の実現のために、社会的課題を解決するICTの開発をめざすR&Dビジョンのもと、「しなやかなICT」「自律的ICT」「グリーンICT」の3つに重点を置き、研究開発に取り組んでいます。

「しなやかなICT」では人と共存・共創するAI技術「corevo[®]」の開発、「自律的ICT」ではサイバー攻撃などに対するセキュリティ技術や災害対応技術の開発、「グリーンICT」では環境負荷の低減を実現する省資源化技術や環境保護に役立つ情報活用技術などの開発を推進しています。

研究所における環境保護への取り組み

現在、日本をはじめ世界各国が協調して気候変動対策に取り組んでいます。NTTグループでもさまざまなICTサービスや最先端技術の提供を通じて、低炭素化社会の実現と気候変動への適応に貢献しています。三総研においても、環境負荷を低減する研究開発の推進、減災対策に貢献する研究・開発、「働き方改革」に合わせた省エネおよび省資源活動を行っています。

また、世の中の情勢の変化や社会の期待に応えるべく、「地球環境・ひとにやさしい技術の研究開発」をミッションとして環境マネジメントシステムを積極的に運用し、2016年度には、「一般財団法人 日本緑化センター会長賞」と「平成28年度 かながわ地球環境賞」の受賞、「D60形デジタル交換機」の「未来技術遺産」への登録など、社会から評価をいただくことができました。

引き続き、社会・地域の一員として地球環境の保護に貢献すべく、エネルギーおよび資源の有効利用、廃棄物リサイクルの推進、化学物質の適正管理、地域貢献活動などに取り組むとともに、これらを通じて生物多様性の保全を推進していきます。

本環境レポートをご一読いただき、忌憚のないご意見ならびにご支援をいただきますようお願い申し上げます。



サービスイノベーション総合研究所
所長 川添 雄彦



情報ネットワーク総合研究所
所長 伊東 匡



先端技術総合研究所
所長 佐藤 良明